

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) 東リ(株) 伊丹工場

1 環境保全活動に関する方針等

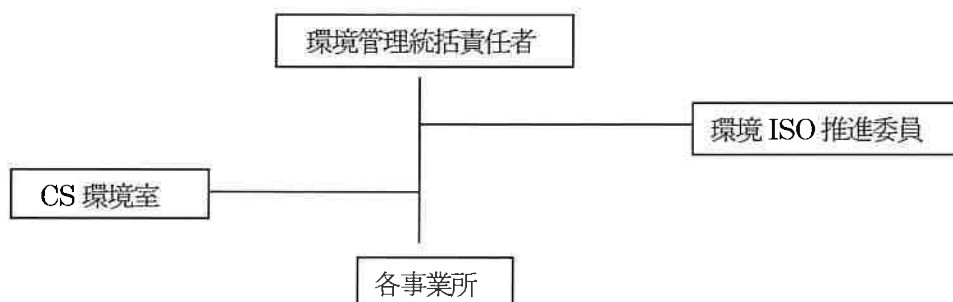
1-1 環境保全活動に関する方針

「インテリア事業を通じて、生活文化の向上に貢献する」という企業理念のもとに、企業活動の全てにおいて環境共生社会の実現をめざします。

1. 企業活動全ての分野で環境への負荷を低減させるため、適切な施策を実施する。
2. 地球環境保全に有効な商品開発、技術開発、システム開発、顧客サービスに積極的に取り組む。
3. 活動における省エネ・省資源/リサイクルに継続的な取り組みを計るとともに、地域社会と共生した環境活動を推進する。
4. 組織の環境側面に係る適切な法規制その他要求事項を順守し、継続的改善及び汚染の予防に努める。

1-2 環境保全活動に関する組織体制

◆環境管理に関する体制



環境管理統括責任者：環境マネジメントシステム（EMS）の要求事項が確立され、実施されかつ維持されることを確実にする。また、EMSの改善のための提案を含め、レビューのために、社長にEMSのパフォーマンスを報告する。

環境ISO推進委員会：東リ株式会社の環境に関わる事項の見直しを審議する最高機関。

CS環境室：EMSの維持・運用について、内部環境監査の実施・環境ISO推進委員会の運営・環境教育の実施などの業務の責任と権限がある。

各事業所：EMSの維持・運用について、各事業所に1名環境管理責任者をおく。

◆担当部署の名称及び連絡先の明示

CS環境室 TEL：06-6494-1535

2 環境保全活動の実施状況等

目標	取組結果	今後の取組計画
1.リサイクル率 前年比 1%UP	・タイルカーペット廃材の外部リサイクル促進 前年比 2.5%アップ ・自社発生リワーク使用及び他工場リサイクル協力 自社リワーク 2,114t 使用（達成率 88%） 他工場リワーク 896t 使用（達成率 112%）	・リサイクル率 前年比 1%UP
2.ロングライフ商品の開発	・単層シートの開発 リサイクル対応検討 ・防汚性向上カーペットの開発 ・低炭素商品の開発・拡大	・環境負荷低減促進
3.グリーン購入の実施 (前年度比 1%UP)	・リサイクル商品購入の推進 グリーン購入適合品購入推進（前年比 29.5%UP） ・東リカレンダー、カタログ、情報誌、会社案内 リーフレット、手帳袋、名刺に FSC 紙を使用	・グリーン購入の継続 (前年比 1%UP) ・販促物に FSC 認証紙 継続使用
4.省エネ 原単位で前年度比 1% 削減	・照明の LED 化、排水処理設備の休日運転一部停止 による電力削減（前年比 0.1%増） ・廃熱ボイラ活用率アップを背圧設定変更により見 込んでいたが、工場稼働率の関係で 67%の達成率 ・各部門で LED 化による省エネを随時実施 ・トラック積載率の向上 幹線便積載率の達成率は 99%と未達	・生産活動におけるエ ネルギー消費量を原 単位で前年度比 1% 削減する ・物流活動におけるエ ネルギー消費量を原 単位で前年度比 1% 削減する
5.廃棄物対策 原単位で前年度比 1% 削減	・分別の徹底、還元手法の確立 アルミナ使用製品のリサイクル処理を 2017 年 1 月から開始した（前年度比 18%減） ・汚泥の絞り率向上により汚泥排出量を削減 前年比 1.3%削減で目標達成	・原単位で前年度比 1%の削減
6.化学物質の適正管理 製品規格、MSDS 等 への記載	・化学物質のリスク等の情報収集、MSDS 等で配信 ・開発設計の中で化学物質のリスク把握 ・DOP 代替品および低減配合検討	・化学物質の管理 (リスク把握、 DOP 対応)
7.地域社会への貢献	・さくら（花見）祭りの開催 ・盆踊り、秋祭りでの事業所開放 ・伊丹市エコショップ環境ポスターの展示	・地域貢献活動の継 続的な実施
8.環境教育	・新入社員研修にて教育の実施 ・お客様相談室での問い合わせ対応 ・社内報での啓蒙 ・環境便りとして環境情報の配信 ・社外向け環境セミナーの実施	・環境保全に関する従 業員教育の徹底を 図る